

Coca-Cola zero. 2007
Suzuka 8 hours

コカコーラ ゼロ
鈴鹿8時間耐久ロードレース第30回記念大会



初参戦ながら、27位の完走！

今野に代わりエースとなった生形は、予選で自己ベストを大きく更新する2'11"373を叩き出し、総合で13位グリッドを獲得。ワークス勢に肉迫するすばらしいパフォーマンスを見せた。

7月27日 金曜日 予選レポート 気温35℃ 天候：晴れ 路面：ドライ

路面温度が50℃を超える過酷な条件のもと、上位10台により行われるトップ10トライアル出場を目指し83台による計時予選が行われた。第2ライダーの行方は直前のテスト1回と前日のフリー走行のみのJSBマシンと悪条件ながら自己ベストとなるタイムを出し26位につけた。

今回エースとなった生形は予選ですばらしいパフォーマンスを見せた。計測開始1周目にただ一人だけ12秒台に入れ、一時リーダーボードトップに躍り出る。中盤からワークス勢をはじめとする上位ライダーがペースを上げ順位を下げるものの、ラストアタックでは自己ベストを大きく更新する2'11"373を叩き出し総合で13位というグリッドを獲得することとなった。

そして第3ライダー予選では今回補欠ライダーとして登録した現役世界GPライダーの関口太郎が出走。無事115%の基準タイムをクリアし補欠ライダーとして不測の事態に備えることとなった。また普段違うクラスを戦うライダーから見たパンテラGSX-Rの感想をチーフ中山に伝えマシンの方向性を確認した。

公式予選正式結果 2'11"373 B組7位

ライダー 生形秀之のコメント

マシンと自分のライディングが高い次元のパフォーマンスを発揮することができた。この予選結果を得ることができたのは各パーツのもっている高いポテンシャルを最大限に発揮させてくれたチームのおかげだと思う。明日の決勝も良い順位で完走できるように頑張りたい。

7月28日第2ライダー行方知基の熱中症による体調不良のためチームは行方の決勝レースへの出走を取りやめ、補欠ライダー関口太郎を第2ライダーとすることを決定しました。

7月29日 日曜日 決勝レポート

気温33℃ 天候：晴れ 路面：ドライ

急遽出走することとなった関口だが朝のフリー走行は赤旗中断もあり満足に周回を重ねることができず決勝レースを迎えた。

午前11時30分おなじみのルマン式スタートから長い8時間のレースが始まった。スタートライダーを務めた生形は1周目12位で終える。長い耐久レースを考え無理なペースアップはせず、14秒から15秒で安定して周回を重ね予定通り1回目の走行を終え関口にバトンタッチをする。JSBマシンではじめてのレースとなった関口だが”絶対に転ばないペース”ながらも16秒から18秒台という補欠予選を大きく上回るタイムで周回を重ね順位を保つ。

スタート後2時間～4時間目も安定した周回を続け、ピットインで落とした順位をそれ以前の15位に戻す状況を保つ順調なレース運びを見せた。プロト開発課員と社内有志チームによるピット作業では初回に若干のミスがあったものの徐々にペースをあげ目標タイム付近で完了できるようになり、今後の状況では十分上位が狙える位置につけていた。

しかし、生形が3回目の走行を終え関口に交代した2周目、後続に合図を送りながらスロー走行する関口の姿がモニターに現れた。車体にマイナートラブルが発生し緊急ピットイン、破損部品とタイヤを交換し7分のロス、39位でコースに復帰した。

その後2人のライダーは以前のペースを取り戻し、順位を少しずつ回復させる。生形は最終夜間セッションになっても順位を上げ続け、最終的に27位でチェッカーを受けた。



ライダー 生形秀之のコメント

300kmレースからの合流だったが、チームと順調に決められた課題をクリアすることができ8耐ウィーク前にはマシンを仕上げることができた。実際レースウィークに入っても大きな変更なく走れたことが予選の結果につながったと思う。決勝もトラブルはあったものの確実にゴールすることができ、ライダーとして与えられた仕事ができたと感じる。急なライダー変更など大変なレースだったが、チームは少しも動揺せず素晴らしい仕事してくれた。これでこのチームとのジョイントは一段落するわけだが、是非また一緒に戦いたいと思った。応援してくれたみなさんありがとうございました。

ライダー 関口太郎のコメント

まさか決勝を走るとは思ってもみなかったが走ることになって気持ちを入れ替え取り組みました。一番重要なことは転ばないことなのでミスをしないう心がけて走りました。

速いタイムで走ることができなかつたのは反省点であり悔しくもありますが、チームのみんながいい仕事してくれたのでとても楽しい鈴鹿8耐を経験することができました。スポンサー・関係者の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。この経験を後半戦のグランプリにも生かしていきたいので応援よろしくお願ひします。

Deotex PANTHERA PLOTの鈴鹿8耐初挑戦は27位完走で終わりました。ご協力いただいたスポンサーの皆様、応援していただいたファンの皆様、本当にありがとうございました。今後の躍進に是非ご注目ください。

